私が歩んだ道

制度は後からついてくる

特定非営利活動法人
デイサービスこのゆびとーまれ
惣万佳代子

私はなぜ看護師になったか

母のことが原点かな

富山赤十字病院で、
20年間臨床で働く

内科→小児科→内科

このゆびとーまれとは

富山赤十字病院の
看護婦 3人が始めた
デイケアハウス

赤ちゃんからお年よりまで
障害児も障害者もみんないらっしゃい
このゆびとーまれ！

最初の利用者は障害児であった。

このゆびと一まれの理念
「だれもが、地域で、ともに暮らす」

豊かな人間関係の中で人は育ち、喜びも大きい。

一人ひとりが輝く。

１９９３年　７月２日

このゆびと一まれ誕生

・豊かな人間関係の中で人は育ち喜びが大きい。一人ひとりが輝く

１９９３年
共生型デイサービス誕生

縦割行政の壁

「お年よりだけにしぼりなさい。制度はありません」

「入浴サービスを
やめて欲しい」

※公衆浴衛生法にひっかかる

「送迎サービスを
やめて欲しい」

※白タク行為にひっかかる

「昼食を出すのを
やめて欲しい」

※食品衛生法にひっかかる

「税金は血税ですので、
１円足りとも補助金は
出ません」

１９９８年４月

全国で初めての柔軟な補助金がでる

高齢者と障碍者のカベを打ち破る

・１日５人以上利用→１８０万円（年間）

・１日10人以上利用→３６０万円（年間）

１９９９年

補助金を打ち切ると
通告される

鬼の県厚生部長に、涙・涙・涙

「法人格をとりなさい」。
介護保険の指定業者になれる

※こんなわやわやの所でも？

「NPO法人って何け？」
から始め、県に通って
定款を作る

１９９９年5月１２日

富山県初NPO法人このゆびと一まれが認証される

（ナイチンゲールの誕生日）

「玄関を3つ作りなさい」

お年より、障害者、子供、別々に

京都大学教授　外山先生

「敵を間違えるな」

2018年4月～

共生型デイサービスが
介護報酬に入る

25年かかる

制度は後からついてくる

※制度が正しいのではなく、
その人のニーズが正しい

塩崎厚生大臣

支えたり支えられたり
「縦割りから丸ごとへ」
すき間を埋める
※制度を超えて支える

今なぜ共生型なのか

１　「65歳の壁」障害者の高齢化

２　8050問題→906030問題

３　ひきこもり・貧困

４　人口減少

・山間部、島

・限界集落

・医療的ケア児

共生型デイサービス

全国　約3000事業所
富山県下　113事業所

2021年
富山県

JUNKO

赤十字の理念

明日の100人を救うより
今日の1人を救え